

ドクター中西 元気クリニック

広瀬町布部758 TEL:36-0009

中西敏雄先生

生まれ育った布部や地元の医療に恩返しをしたい。地元の人に喜んでほしい。との思いで布部に診療所を開院されました。東京と布部との往復で月に8日程度診療を行っておられます。通院が難しい方のために訪問診療や往診もしていただけます。宇波の方の力にもなりたいと、言っています。何かありましたら気兼ねなく連絡してみてください。笑顔がステキなとても気さくな先生ですよ。

ドクター中西元気クリニックからのお知らせ

11月の開院日

11月10日(金)、11日(土)、12日(日)、13日(月)

23日(木)(午前のみ)、24日(金)、25日(土)、26日(日)、27日(月)

泌尿器科は11月4日(土)(午前のみ)

診察時間

午前8時～12時、午後4時～6時

元気クリニックについて

平成29年1月から布部の金原で開院しています。布部の町から2kmほど広瀬よりです。車がないと交通の便が悪いですが、往診もしますので、気楽に電話ください(電話36-0009)。

インフルエンザ

インフルエンザがそろそろ流行しそうです。ワクチンの接種をお勧めします。インフルエンザにかかっても飲み薬や吸入薬がありますが、まれに重症化して肺炎になることがあります。かからないに越したことはありません。

高血圧

寒くなると、血圧が上がりがちです。時々、自分で測るか、血圧計があるところで測ってもらって下さい。自分は大丈夫と思っていても、寒くなって知らないうちに血圧が高くなっていることがあります。



セラバンド教室開催!

7月に開催しましたセラバンドの運動教室を開催します。ぜひご参加下さい。

11月28日(火)
9:30~11:00
交流センターにて
参加料は無料です

かじかの郷感謝祭

(かじかの郷主催)

10月29日(日)
12:00~14:00
交流センター体育館

おにぎりや豚汁の無料提供、
松江だんだんプロレスなどもり
たくさん! 交流センターも協賛
で喫茶コーナーを開きます。
みなさんお越し下さい。

宇波交流センターだより



平成29年10月18日発行(No.201707)〈編集・発行〉宇波交流センター
〒692-0622 安来市広瀬町宇波482-2TEL(兼fax):0854-36-0852
Mail:unami.cs@city.yasugi.shimane.jp

宇波地区敬老会(10/8)

平成29年度宇波地区敬老会を開催しました。今年度対象の75歳以上の方は83名、内29名の出席でした。開会行事、酒宴のあとはお楽しみのピンゴゲーム。自分のカードの数字が出るかでないかハラハラドキドキのゲームでした。また、抽選で8名の方にはテーブル席に飾ってあったお花をプレゼント。サプライズで来賓の方から手渡しをしていただき、大変喜んでいただきました。

閉会時には、代表で細田功さんにご挨拶をしていただきました。ありがとうございます。

また、お忙しい中ご臨席いただきました来賓の皆様、お手伝いを頂きましたスタッフの皆様大変ありがとうございました。



お花のプレゼント!



10/29は安来市議会議員選挙です。投票所は宇波交流センターで、ふくろう号も利用できます。

宇波地区防災運動会(10/1)

今年度は、体育大会と自主防災訓練が合体した”防災運動会”が開催されました。体育大会の種目と自主防災訓練と織り交ぜたプログラムでさわやかな秋晴れの下、心地よい汗をかきました。また、他自治会同士とても良い交流の場となりました。



要救助者の運び方



心肺蘇生訓練



総合優勝は
滝下の下自治会でした
おめでとうございます！！



☆イベント時などで撮影した写真は交流センターだよりやホームページなどで使用させていただきます。支障がある方はお申し出下さい。

宇波喜楽会お楽しみ遠足(9/19) ～ぶどう狩り～



喜楽会のお楽しみ遠足は広瀬へぶどう狩りに出かけられました。宇波に疎開し、宇波で終戦を迎えられた松江の村上美栄さんも同行されました。このときの様子が山陰中央新報こだまに掲載されましたのでご紹介します。



詩歌同好会(10/13)

文化祭を前に、皆さん詩をもちより交流会が開かれました。日常生活や農作業などの合間にも詩を詠んでたのしんでおられます。ご紹介します。



苦楽共にした仲間の絆知る

安来市広瀬町 細田 功 79歳

読者ふれあいページの投稿が掲載されたのがきっかけで、見知らぬ人から一枚のはがきが届きました。内容は「短期間で終戦を迎え、悲喜こもももの子どもらが、お誘いしました。」と改めまして知りました。

差出人を知っている人を探そうと必死になり、つとに思いで捜し当てることができました。はがきにあった住所から電話番号を調べ、本人に連絡を取り、72年ぶりの広瀬訪問の日時を喜楽会（老人会）が主催する「ぶどう狩りと食事会」に合せてお誘いしました。

メンバーの大半は地元の人で、終戦時を知る人の集まりです。当時のアルバムを見ながらの思い出話も、涙あり笑いありで、とても感激し、懐かしがっておられたようです。

これが終戦時、苦楽を共にした仲間との絆かと改めて知りました。



”宇波地区健康を守る会”が平成29年度健康づくりグループ表彰を受賞しました。地域住民の健康推進と交流を図りすやかな生活を維持することを目的とし、平成14年から継続して活動していることが認められこの度の受賞となりました。事務局は交流センターでしていますが、今後も健康チェックや健康相談など開催していきます。今後ともご協力をお願い致します。



- 新緑のふくろう号を待たせは嬉しき 宇山陽子
- 柿の葉に塩さば焼きて乗せおきる 亡姑(はは)のひとさら 今懐かしく 澤田良子
- あんどんに 願ひ描いて並べらる 平和のつどい 二千の灯り 竹田寿子
- 朝着くと お花いっぱい 心潤おす 山崎八重
- 悩み事 元気笑顔で 仕事に励む 岩田恵子
- 栗を穫り 老いたる日毎 彩りのあり 笹本俊夫
- 親父似の 缺の音は 眠気を誘う 細田美沙男